

WebDAV によるファイルのアップロード (Windows OS の場合)

WebDAV とは、Web ブラウザから Web サーバ上のファイルやフォルダを管理できるようにした仕組みのことです。サーバ管理者は、ユーザ名とパスワードによるユーザ認証によって権限のあるユーザのみが WebDAV を利用できるように設定します。

ここでは、WinSCP という無料のツールを使って、WebDAV でサーバに接続する方法を紹介します。

※既にインストール済みの WinSCP のバージョンが、WebDAV 使用可能なバージョン 5.7 より前のもの場合は、最新版の WinSCP をインストールしてください。

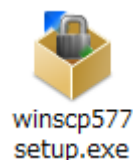
1. WinSCP のダウンロード

下記の URL より、最新版の「Installation package」をダウンロードしてください。

WinSCP 公式サイト <https://winscp.net/eng/download.php>

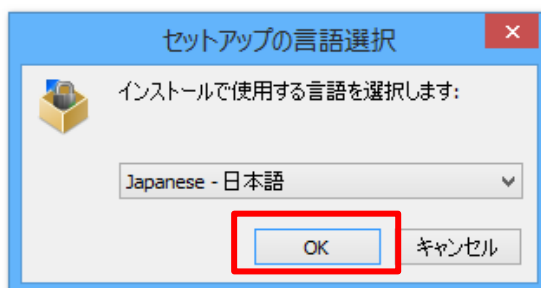
2. WinSCP のインストール

(1) ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。



(注 : 2016/05/23 現在)

(2) 言語を選択して「OK」をクリックします。

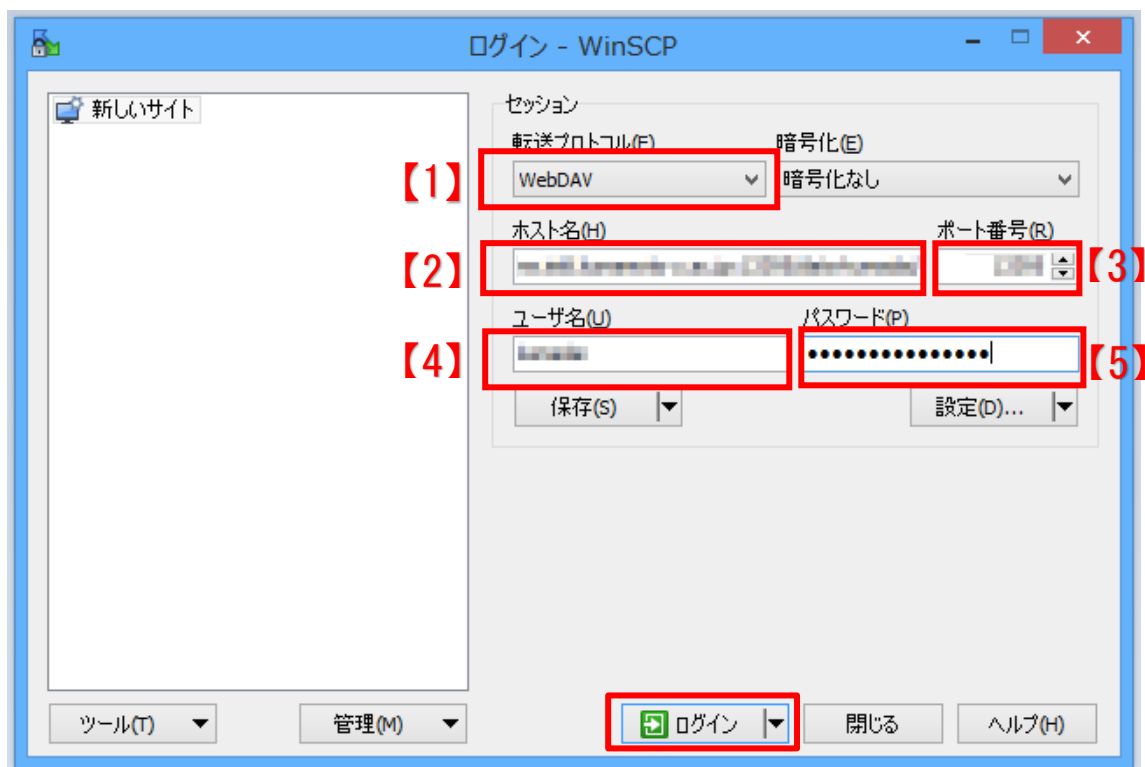


(3) 指示に従いインストールを行います。

3. WebDAV 接続の設定

WinSCP を起動し、表示された「ログイン - WinSCP」画面にて、各項目に WebDAV アカウント発行書に記載された情報を入力します。

画面下の「ログイン」ボタンをクリックしてください。



入力する各情報

- 【1】 転送プロトコル (F) : 「 WebDAV 」
- 【2】 ホスト名 (H) : WebDAV アカウント発行書に記載されたホスト名
- 【3】 ポート番号 (R) : WebDAV アカウント発行書に記載されたポート番号
- 【4】 ユーザ名 (U) : WebDAV アカウント発行書に記載されたユーザ ID 名
- 【5】 パスワード (P) : WebDAV アカウント発行書に記載されたパスワード

下記は WebDAV アカウント発行書より抜粋

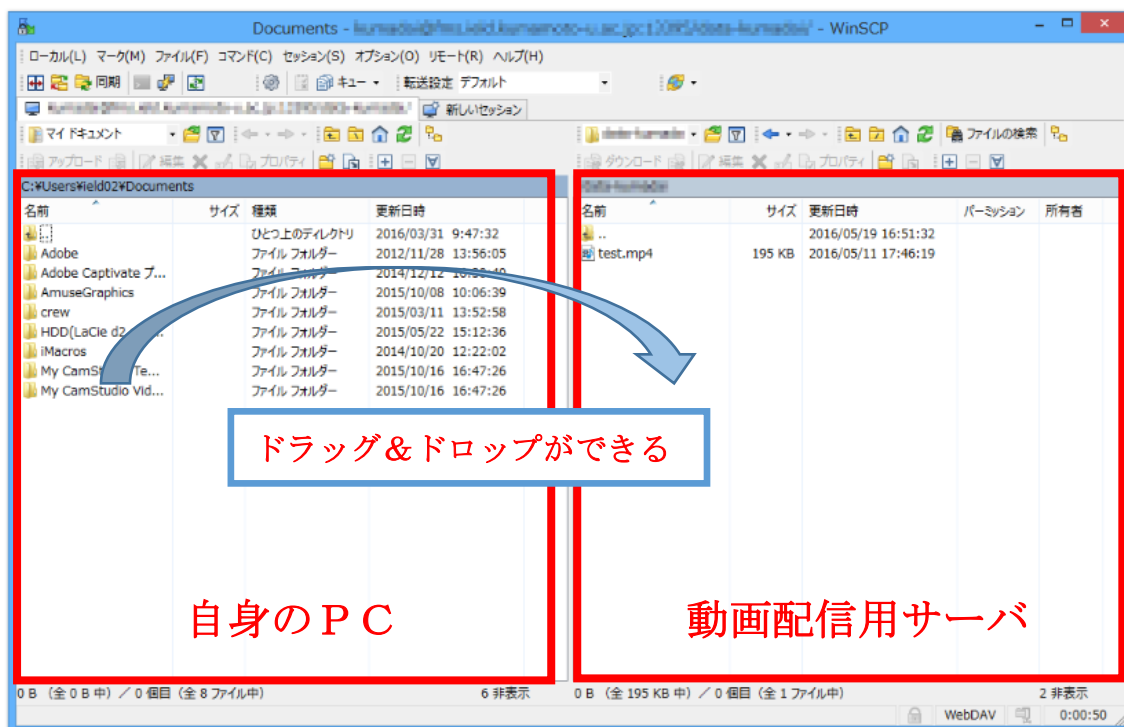
ユーザ ID 名	【4】	パスワード	【5】
ポート番号	【3】	ディレクトリ	【6】 ※
ホスト名	【2】		

4. WebDAV サーバへの接続、ファイルのアップロード

サーバへログインすると、下図のような表示になります。

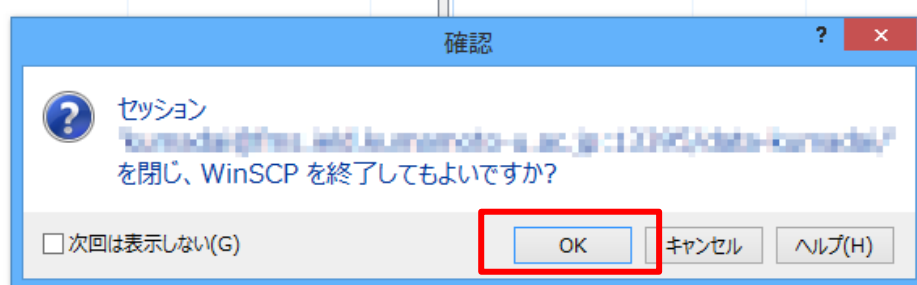
画面左側のペインが自身の PC 内の表示で、右側が動画配信用サーバ内の表示です。

ドラッグ&ドロップや、移動させたいファイルを右クリックして表示されるメニューを使用して、自身の PC とサーバ間でのファイルのアップロードやダウンロードが可能です。



5. WebDAV サーバへの接続終了

前項 4. 画面右上の「×」ボタンをクリックすると、下図の表示が出るので、「OK」をクリックして終了してください。



6. 動画の再生

動画サーバへ配置した動画の再生用の URI は、以下の形式となります。

<http://strd5.kumamoto-u.ac.jp/ディレクトリ名/動画名.mp4>

※ディレクトリ名は、WebDAV アカウント発行書を参照 (上記 3.の【6】)